

第5回 極真連合杯 世界空手道選手権大会



世界大会報告

まずは、世界大会開催をして下さった
田畑理事長をはじめ極真会館の皆様、
大会開催に関わった全ての皆様に
感謝申し上げます。

素晴らしい大会に出場出来、本当に幸せです。

さて、この度は、私の

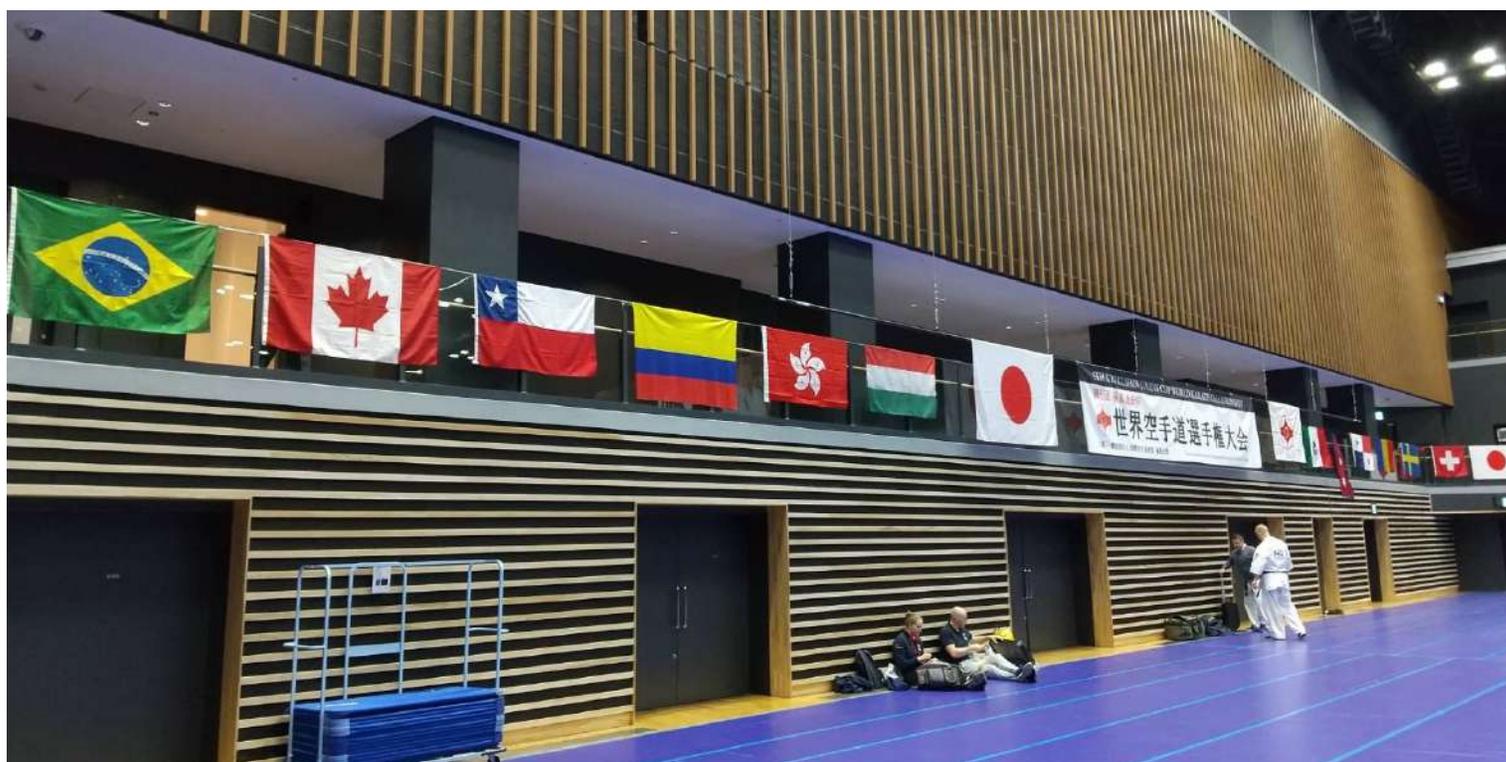
第5回極真連合杯世界空手道選手権大会
40歳代男子の部出場にあたり
稽古をつけて下さって皆さま、
体のメンテナンスをして下さった皆さま、
激励の言葉を下さったたくさんの皆さま、
本当にありがとうございました。

結果は三回戦敗退、**ベスト16**でした。

外国人選手は体重別の大会で
対戦した事はありませんが、
無差別級は初めてで、
自分なりに色んな想定をし
対策していましたが、
全て想定外の強さでした。
しかしながら、
自分的には、次はいけると
実感しました。



今回の対戦で気付いた
自分に足りない事を稽古で高め
大型外国人の圧力、硬さ、威力を
想定した稽古内容と体作りを
日々の稽古でしっかり意識し
4年後にまた挑戦出来るように
しっかり頑張ります。
この度、私を応援して下さい
全ての皆さまに感謝申し上げます。
心よりありがとうございました。



大会リポート

自分は1回戦がシードでした。
相手の1回戦を見たら、
今年のヨーロッパ大会準優勝の
スイスの大型選手に
下突きと前蹴りで圧倒して
勝っていたので、

下がない、蹴りまくるを
意識して挑みました。

相手選手の下突き、前蹴りは
威力がありますが、

一番の印象は、『重くて硬い』です。

攻撃を受けるたびに

体中の骨がミシミシする感覚でした。

2回戦
vs アレクサンドルトロシキン
from アゼルバイジャン



しっかり蹴る事は出来ましたが
相手の体が硬くて
蹴った足がみるみる腫れ、
足首は両方とも捻挫しました。

結果は、
本戦引き分け、延長戦は勝てました。

3 回戦

vs ウィリアム ボルケス

from チリ



2 回戦終了後から足首がパンパンに腫れ胸は、呼吸するたびに痛みを感じる状態でしたが、シナプス療法の小城先生の施術のおかげで戦える状態にしていただきました。

ウィリアム選手は爆発力のある選手で突進する圧力は想定外でした。

蹴りを出してもあの硬い体を試合時間内に効かせる事は出来ないし自分が片足になった時に弾き返され下がってしまうとわかったので

しっかり踏ん張り、突きで打ち合う戦術にしました。



しっかり打ち合いましたがやはり体の硬さと重さと大きさと、そして爆発力のすさまじさに耐えるので必死でした。

結果は、

本戦引き分け、延長で判定負けでした。



40代男子の部では、
このウィリアム選手が
この後決勝まで全ての試合を
本戦勝利で優勝しました。

結果的に優勝選手と対戦出来たので

40代男子の部の世界最強を

体感出来たという事です。



今後は、この感覚を
稽古の基準にして稽古し

次は絶対勝つ、そして

世界大会で優勝してみせる

と、強く自分に誓いました。

今年も試合にたくさん出て

経験を積む事はもちろん、

強くなるために必要な稽古の

全てを世界大会に出場する選手の圧力

を基準にししっかり頑張ります。

最後になりますが、

大会会場では、知らない人や

外国人の方からも**声援をいただきました。**

外国人の声で

『ソーダ、ゴーゴー』

知らない人から

『早田さーん、頑張ってー』

しっかり聞こえてました、嬉しかったです。

試合後、

『感動した』とも

お声かけいただきました。

本当に嬉しかったです。

ありがとうございました。

早田 信

押忍